

会議結果報告書

令和4年10月4日

1 会議日時	令和4年8月31日
2 場 所	議員全員協議会室
3 件 名	児童公園整備事業について
4 出席者	市長、副市長、教育長、各部長級職員、総務課長、財政課長、政策推進課長、政策推進課関係職員、子育て支援課長
5 会議結果	<p><input checked="" type="checkbox"/> 案のとおり決定する</p> <p><input type="checkbox"/> 一部修正の上、決定する</p> <p><input type="checkbox"/> 継続して検討する</p> <p><input type="checkbox"/> 案を否決する</p> <p><input type="checkbox"/> 報告を了承する</p>
6 会議内容	<p>●公園の整備に関するプロポーザル仕様書作成の際には、様々な観点から意見を伺い策定すること。</p> <p>●関係各課協力の上、公園整備計画の策定をすること。 →計画策定後には報告等を行うこと。</p> <p>●みずすまし公園は、ドクターヘリ離着陸場（ランデブーポイント）となっているが、令和4年度末までの利用と考えていいか。 →その予定だ。 →代替地として、歴博の上のヘリポート（県協議済）や競技場を活用する。</p> <p>●公園のネーミングライツ（任命権）を検討すること。</p>

備考：会議内容を簡潔に記載すること

付議(報告)書

令和4年8月23日

部課名(福祉事務所 子育て支援課)

1 件名	児童公園整備事業について
2 目的	<p>未来を担う全ての子どもたちが、西予市産材をふんだんに使った遊具で遊ぶことにより、からだもこころも健やかに、地域を愛し、すくすく成長する「子育て」と、愛情豊かに子育てする環境で、ともに成長できる「親育ち」を支援するため、木製大型遊具を建設する。</p> <p>また、人口減少対策の一環として、近隣市町や県内各地の子どもたちの遊びと交流の場として、西予の子育て環境をPRすることによって移住、定住の促進につなげる。</p>
3 効果	<p>高速道路西予宇和インターから車で1分、また、西予市特産品を扱うどんぶり館の隣にある、みずすまし広場内へ大型遊具を設置し、年間15万人の来園者を見込んでいる。</p> <p>木のぬくもりにふれ、公園で家族や友人と遊ぶ体験から、地域を愛する心を育て、また、県内外から子どもたちが遊びに来ることで、UターンやIターンを検討する方に西予市の魅力をPRし、少子化への対策とする。</p>
4 現状と課題	<p>西予市の総人口は減少傾向にあり、0歳から14歳の人口は平成31年3月末から3か年で約10%減少しており、早急な少子化対策が急務となっている。また、子を持つ親世帯からは令和2年3月に策定された「子ども・子育て支援計画」のアンケートにおいても、子どもの生活環境遊び場について不満の声は約4割と多い。</p>
5 対応	<p>西予市産材をふんだんに活用した遊具を作成することで、近隣の公園と差別化を行う。また、木のぬくもりにふれ、子どもの成長を促し、保護者のニーズにこたえとともに、近隣市町や県下へ西予市の子育て環境の良さをアピールし、移住、定住につなげたい。</p>

	西予市の魅力を十分に発信でき、人気のある遊具などについて、専門的提案を得るため、設計・施工・監理一括プロポーザルを行う。
6 スケジュール	9月補正予算計上 10月プロポーザル開始
7 関係法令等	
8 関係課	経済振興課 林業課 環境衛生課
9 予算関連	3款_民生費 2項_児童福祉費 1目_児童福祉総務費 総事業費 R4・R5：148,700千円（遊具・四阿・駐車場整備等） 内訳 R4：68,500千円+事務費200千円 R5：80,000千円 R5：50,000千円（トイレ等） 特定財源 ふるさと応援基金 18,500千円（R4） 西予市森林環境譲与税基金50,000千円（R4） 過疎対策事業債 130,000千円（R5）
10 総合計画の位置づけ	政 策)02 ひとつづくり 施 策)01 子育て支援の推進 基本事業)02 すべての子どもが健やかに育つ支援 事務事業名)3530 児童公園整備事業
11 その他	

令和4年8月31日 行政経営戦略会議資料

テーマ 海・里・山

児童公園整備事業

西予市福祉事務所 子育て支援課



目 的

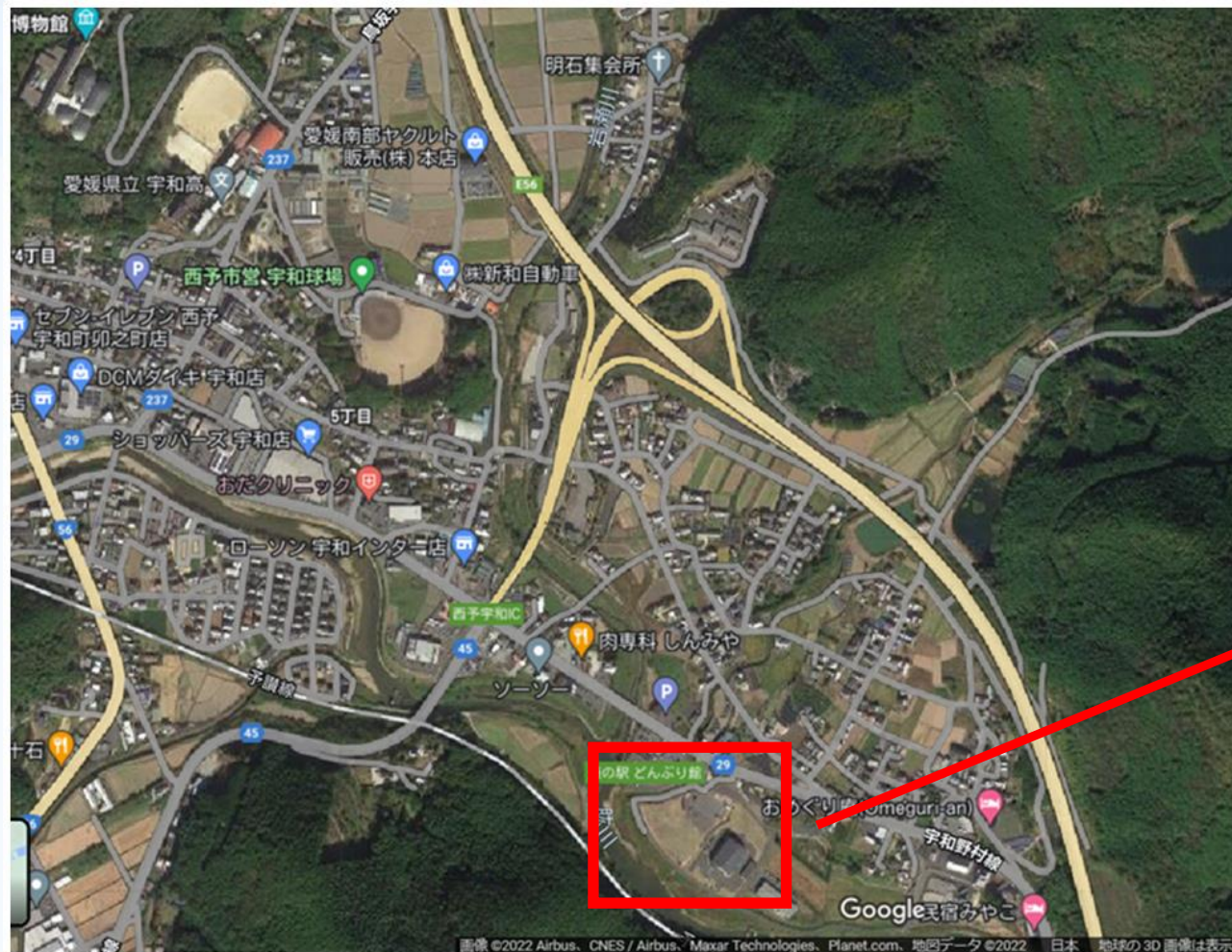
未来を担う全ての子どもたちが、西予市産材をふんだんに使った遊具で遊ぶことにより、からだもこころも健やかに、地域を愛し、すくすく成長する「子育て」と、愛情豊かに子育てする環境で、ともに成長できる「親育ち」を支援するため、木製大型遊具を建設する。

また、人口減少対策の一環として、近隣市町や県内各地の子どもたちの遊びと交流の場として、西予の子育て環境をPRすることによって移住、定住の促進につなげる。

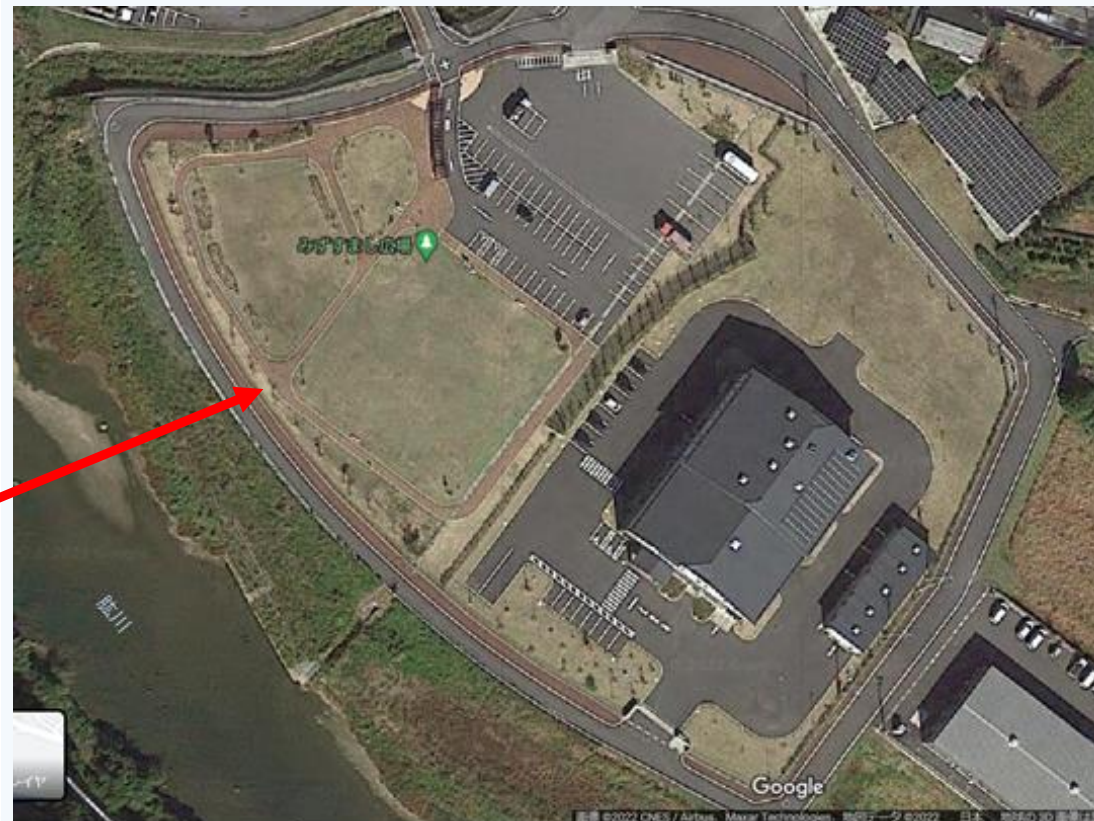
整備基本方針

1. 公園の規模及び周辺環境に適合した計画とする。
2. 利用者の視点に立った計画となるよう配慮する。
3. 子どもたちは遊びの達人であり、遊具というパーツをベースにして「見る・触る・感じる」といった五感を刺激し、冒険心・好奇心を掻き立て、いろいろな遊び方を創造・工夫できるように考慮する。
4. 健康増進に対する近年のニーズを反映し健康遊具を導入する。
5. 遊具の安全性・快適性・維持管理性及び経済性について考慮し、検討を行う。
6. リスク管理及び危険性（ハザード）除去に努める。

予定地



西予市宇和町稻生163番地
遊具設置面積約3,300m²



西予宇和インターから車で**1分** どんぶり館横

遊具等の種類

- 複合遊具
- ブランコ
- 滑り台
- 雲梯
- 鉄棒
- クライミング遊具
- 健康遊具
- ベンチ
- 四阿又はテントスペース
- キッチンカースペース
- 自販機等スペース
- 手洗い場
- 時計台
- 防犯設備・駐車場との柵
- オブジェ
- トイレ



